

日本関係・歴史を直視する新しい局面に  
府連大会開く・原点に立ち返り運動を広げよう

七月十二日此花会館で第五五回大阪府連大会が三十数名の参加で開かれました。渡辺会長は「日中友好運動の原点に立ち返り日中不再戦の理想を掲げて運動を広げよう。ウルムチ暴動は経済格差の拡大から民族対立へ、初めて漢民族が武力で反撃した、チベット問題と同様の深刻な少数民族問題になつていて」と開会の挨拶を行ないました。

来賓あいさつで日本共産党の山下芳生参議院議員は「青少年交流や日中議員会議で中国とのかかわりをもつていて。小泉時代の政治経済から戦略的互恵関係になり、歴史を直視する新しい局面になつてきている。日本共産党ならではの活動を連帯して展開していきたい」とあいさつされました。

再建した奈良支部の廣田仁吉支部長が「ハルビン駅で伊藤博文が暗殺されて100年、ノモンハン事件から70周年、蟹工船が見直され、河上肇の貧乏物

語も出版されている。歴史にその都度学んで新しい観点での運動を」。兵庫県連の兵頭晴喜理事長から「四月に四川大地震の現地を訪問、被災地の写真展を神戸で開催、マスコミもとりあげ、大きな役割をはたした。孤児支援では安心して生活できるよう各地で支援をはたしました。孤児支援会では中国領事館から、来日一ヶ月あまりの韓斌副領事があいさつされました。

二四式初心者クラスは単鞭・極拳教室の取り組みなどの発言で大きな存在になつてきている中国との友好運動を広げ、六十年を迎える協会を大きくして行こう」との大会宣言を採択しました。

活動を開催している。九州に負けないよう、関西も組織の拡大を」と連帶の挨拶をうけました。議案の提案を片山理事長が行いました。渡辺武会長以下二八名の新役員を選出し「世界で大きな存在になつてきている中国との友好運動を広げ、六十年を迎える協会を大きくして行こう」との大会宣言を採択しました。

大阪府連教室と西支部教室の定期太極拳講習会は修了して、現在夏期講習会を開催中で、九月から講習会が再開されます。七月一日西支部講習会最終日は各クラスの成果発表です。

## 府連通信

2009年7月号  
日本中国友好協会大阪府連合会  
〒530-0013  
大阪市北区 茶屋町10-6  
阪急北ビル4階  
TEL06-6372-8131  
050-3413-6491  
FAX06-6372-8132  
郵便振替口座  
00970-5-8978  
E-mail:jcfa@jtt8.so-net.ne.jp  
ホームページ  
<http://www005.u.pp.so-net.ne.jp/jcfaosaka/>

## 西教室成果を表演

大阪府連教室と西支部教室の定期太極拳講習会は修了して、現在夏期講習会を開催中で、九月から講習会が再開されます。

七月一日西支部講習会最終日は各クラスの成果発表です。

大阪府連教室と西支部教室の定期太極拳講習会は修了して、現在夏期講習会を開催中で、九月から講習会が再開されます。

## 平和のための戦争展ご案内

### 日中15年戦争・盧溝橋事件・南京事件

写真展・パネルや戦時品展示・ビデオ上映など

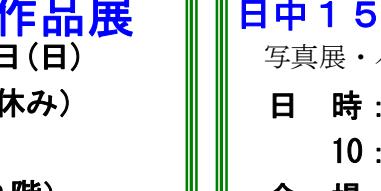
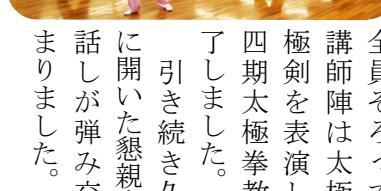
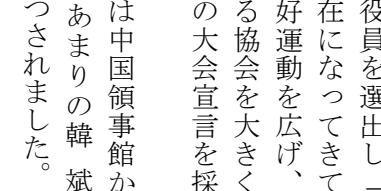
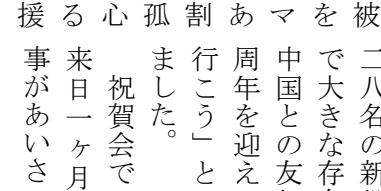
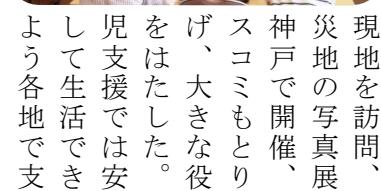
日 時：8月20日(木)～22日(土)

10:00～19:00(最終日16:00)

会 場：阪急北ビル4階(梅田・茶屋町)

日中友好協会内(日中文化センター)

主 催：日本中国友好協会大阪府連合会



七月七日五時過ぎから、恒例の七・七行動を七名が参加して淀屋橋で行いました。

渡辺会長と高瀬事務局長がもうひとつの中・盧溝橋事件から日本全面戦争へと広がつて展開していきたい」とあいさつされました。

日本は、すでにその六年前、『日中全面戦争の契機となつた盧溝橋事件は、件）を起こし侵略を開始し北京の南西郊外にある（「満州事変」）、中国東北部盧溝橋付近で1937年にかいらい政権の「満州国」を建国していましたが、盧溝橋事件を口実に、中国への全面侵略軍事演習中に中国軍を開始します』

和平をマイクで訴えます。和のための戦争展を開催します。

## 日中友好第41回

### 全国きりえコンクール作品展

日 時：8月19日(水)～30日(日)

13:00～17:00(24日・25日は休み)

会 場：大阪きりえセンター

(北区天神橋筋1-19-15・大証ビル2階)

入場無料

主 催：日本中国友好協会大阪府連合会

# これから一年、支部強化がどれだけできるか —五五回大会を振り返つて— 大阪府連会長 渡辺 武

久しぶりの此花会館梅花殿。山 しかし、今回、深刻な経済悪化下芳生参院議員、日中兵庫県連兵による事業活動の伸び悩みやウル頭理事長、日中奈良支部廣田支部ムチ暴動による親中ムードの一層長を来賓に迎え、それぞれ内容豊かな激励と連帯のご挨拶を、また、わらず、新たな支部再生強化の動第二部祝賀会には中国総領事館から新任の政治文化担当・韓斌副領事のご出席・ご祝辞をいただき、境地を開いた西支部などの話を聞くと、元気が沸いてきて、やはりありがたいことでした。

ただ、今大会の参加者は例年よりやや少なく、討議も必ずしも盛り上がったとはいえないのが残念でした。役員人事の補充・増強の課題も宿題として残されました。

## 福岡や東京の活動に学んで大きな府連を

**大阪府連副理事長 松尾 豊（東京在住）**

思いもかけない東京転勤で、单みが組織を大きくする鍵だと思いました。

先日の第五五回府連大会に出席して、ひさしぶりにみなさんにお会いすることができました。その中で、六月の全国大会で語られた福岡や東京の活動に学んで以前のように戦争をする国をたくらむ勢力が跋扈する今こそ「日中不再戦」をかける協会の出番です。いろいろな人が参加できる多彩な取り組みが宿題として残されました。

## 府連大会に参加して

**奈良支部長 廣田仁吉**

日中友好協会本部及び大阪府連の一年間に亘るご尽力によつて、四月二十五日、奈良支部が再結成されました。今まで大阪府連に在籍し活動していた少なくない会員と元会員、趣旨と意義に賛同し新たに入会を決意された方々による、三十余名で奈良支部が発足致しました。

渡辺武会長はじめ高瀬事務局長、中根常任理事、そのほかの府連役員の方々に厚くお礼申し上げます。

昨年までは大阪府連の会員として毎年大会に参加してきた私が、今回は来賓として参考し挨拶を述べることになりました。

協会歴五六六年になる私は入会した年に参加した第四回大會以来、協会とその周辺の幾多の歴史の変遷を目の当たりにしてきました。発言の中でも強調されましたが、一つのチャンスと努力が有れば福岡県連や他の幾つかの例のように飛躍的な前進を勝ち取ることが出来ると思います。その可能性を見出せた府連大会だと確信しました。

## 2009年役員体制

会長	渡辺 武	理 事	
副会長	藤後博巳	浅井和夫、荒崎博	
理事長	片山英徳	尾中妙子、北川篤	
副理事長	近藤好幸	栗山俊子、早乙女実	
副理事長	松尾 豊	菅原正義、高橋朗	
事務局長	高瀬龍二	田中寛胤、土井一正	
同次長	澤野井公夫	中村健二、原 繁	
<b>常任理事</b>		平松悦雄、前田尋	
石井勉		葭田正明	
大上二郎		<b>顧 問</b>	
恒岡正勝		久場真樹、桑原英武	
中根欣之助		野口政廣	
松原弥寿夫		<b>参 与</b>	
		梅川勉、岡田和義	
		加藤義明、西村成雄	
		細見茂、村田はな子	
		吉野俊宏	

## 会計監査

大島彰吾  
小野邦也

## 第58回全国大会で表彰・顕彰された方々 30年会員

中原 充雄

日本共産党北・福島地区委員会

## 20年会員

稻富 久、山上 俊夫

## 機関紙コンクール

佳 作：大阪府連通信

特別賞：大阪西支部ニュース

## きりえコンクール

優秀作：田中陽子

入 選：岩崎清司、竹原淑隆

日鷹修一

準入選：岩崎清司、加藤みづ子

島尾多香、日鷹修一

三木哲郎、中野修悟

## 府連大会へメッセージを いただきました

大阪府保険医協会、大阪府歯科保険医協会、大阪母親大会連絡会、大阪商工団体連合会、治安維持法同盟大阪府本部、関西合同法律事務所、大阪府アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帶委員会、日本ユーラシア協会大阪府支部連合会、日本コリア協会・大阪、大阪自治体労働組合総連合、関西共同印刷労働組合、日中友好協会・本部、東京都連合会、京都府連合会、和歌山県連合会、愛知県連合会